

豊見城音頭



1 おきのくろしおしぶきがまねく ゆめのうきしま
2 かかずばんたのながめをほめりゃびんのぐすくが



せながのしまよ きくもー なちかさかいぐん
かわいくすねる なないろー むうていでんせつ



ごもいまはへいわのはながさく ユイヤーサ ハイヤー
ひめてはなのれきしのそろいざき



サ かりゆしむらドンドンわしたとみぐすく

豊見城音頭

昭和五十二年七月一日制定

作詞 坂口洋隆

作曲 普久原恒勇

一、沖の黒潮 しぶきが招く

夢の浮島 瀬長の島よ

聞くもなちかさ 海軍壕も

今は平和の 花が咲く

※ユイヤサーハイヤサー

かりゆし村ドンドン

我した豊見城

二、嘉数バンタの 眺めをほめりゃ

保栄茂の城がかわいくすねる

七色元結 伝説秘めて

花の歴史 揃い咲き

※くり返し

三、饒波の清水を 産湯に浴びた

ジャーガル育ちは 情けにあつい

風を袂に 噂を胸に

引手あまたの 器量良し

※くり返し

四、心一つに 音頭をとれば

甘庶の穂波も 浮かれておどる

伸びてうれしや 末広がりに

我したふるさと 豊見城

※くり返し